

基本目標 Ⅲ あらゆる分野における男女共同参画の推進  
 施策の方針 5 政策・方針の決定過程における男女共同参画の推進  
 取り組みの方向 (1) 審議会等における女性の登用推進

【数値目標が設定されている場合の達成度】  
 (※数値目標がない場合は、その達成度とした理由が備考欄に記入されています)  
 5(十分に達成できた): 目標値の100%以上  
 4(概ね達成できた): 目標値の80%以上100%未満  
 3(達成まで今一步): 目標値の60%以上80%未満  
 2(達成は不十分): 目標値の60%未満

058	事業名	審議会等への女性の登用推進	課所 事業費	人権・男女共同参画推進課 0円
男女共同参画の視点からの事業目的		手 段		
市の審議会等における女性の登用を推進する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>行政推進会議及び幹事会で全庁的に働きかけを行う。</li> <li>審議会委員の改選時期に合わせて、女性の登用について各課に対して個別に働きかけを行う。(事前協議)</li> </ul>		
事業の実施内容と成果				
【実施内容】 全庁的な男女共同参画推進体制である行政推進会議(部長級で構成)及び幹事会(課長級で構成)で働きかけをおこなったほか、審議会等の改選時期に合わせて所管課所の担当者と事前協議を行い、女性の登用について配慮を依頼した。				
【活動実績(活動指標)】 働きかけの回数		【取り組みの成果(成果指標)】 女性の登用率		
<目標> 1回 <実績> 27回		<目標> 35% <実績> 32.1%		
達成度 5 (十分に達成できた)		達成度 4 (概ね達成できた)		
行政推進会議(1回)、幹事会(1回)、事前協議(27回) また、行政管理課と合同で、審議会等の情報をまとめた「審議会等ガイドブック」を作成し、地区センター等への設置やホームページへの掲載を行った。		令和3年4月1日現在 審議会等…行政委員会、法令等審議会、要綱等協議会(H29年4月より追加)		
事業の評価				
C (より積極的な取り組みが必要)		全庁的な男女共同参画推進体制である行政推進会議(部長級で構成)及び幹事会(課長級で構成)で働きかけを行ったほか、審議会等の改選時期に合わせて所管課所と事前協議を行い、女性の登用について配慮を依頼した。国の男女共同参画基本計画において、令和3年度以降、40%~60%が求められる中、現在の目標値にも達していないため、評価を「C」とした。		
<R1実績> C				
認識した課題		課題解決に向けた対応		
女性の専門家が少ない分野や、あて職の委員が多い審議会等の場合、委員の選任に所管課の裁量が及びにくい状況がある。		女性の登用の余地がある審議会等については、事前協議において引き続き所管課に積極的な働きかけを行う。		

059	事業名	男女共同参画チャレンジリスト登録者への情報提供	課所 事業費	人権・男女共同参画推進課 0円
男女共同参画の視点からの事業目的		手 段		
市民(チャレンジリスト登録者)に、審議会委員の公募に関する情報提供を行い、審議会等における女性の登用を推進する。		審議会への女性の参画を支援するための講座受講者等のうち、希望者にチャレンジリストに登録してもらい、公募委員を募集する各審議会の情報を提供する。		
事業の実施内容と成果				
【実施内容】 チャレンジリスト登録者に対して、年度当初に、その年度内に公募委員を募集する審議会の情報提供を行った。また、登録者への公募委員募集情報の個別送付を希望する審議会の所管課所に対して、同意をもらった登録者の情報提供を行った。				
【活動実績(活動指標)】 チャレンジリスト登録者数		【取り組みの成果(成果指標)】 登録者のうち年度内に公募委員になった人数		
<目標> 89人 <実績> 78人		<目標> 13人 <実績> 10人		
達成度 4 (概ね達成できた)		達成度 4 (概ね達成できた)		
内訳: 女性61人、男性17人(令和3年4月1日現在)		登録者のうち公募委員の人数(令和3年4月1日現在)		
事業の評価				
B (概ね順調に取り組んでいる)		公募委員募集のために依頼のあった課には、チャレンジリストの提供を適宜行った。		
<R1実績> B				
認識した課題		課題解決に向けた対応		
現在登録方法が、男女共同参画支援センターで開催する、審議会への女性の参画を支援するための講座参加者への呼びかけのみとなっている。		講座に参加しなくても登録ができるように、広報を行う。		

基本目標 III あらゆる分野における男女共同参画の推進  
 施策の方針 5 政策・方針の決定過程における男女共同参画の推進  
 取り組みの方向 (1) 審議会等における女性の登用推進

【数値目標が設定されている場合の達成度】  
 (※数値目標がない場合は、その達成度とした理由が備考欄に記入されています)  
 5(十分に達成できた): 目標値の100%以上  
 4(概ね達成できた): 目標値の80%以上100%未満  
 3(達成まで今一歩): 目標値の60%以上80%未満  
 2(達成は不十分): 目標値の60%未満

060	事業名	審議会等における女性の登用推進のための講座の開催	課所 事業費	男女共同参画支援センター 30,000円
男女共同参画の視点からの事業目的		手 段		
主として女性に、審議会等への参画についての意識を高め、審議会等における女性の登用を推進する。		審議会等への女性の参画を支援するための講座を、人権・男女共同参画推進課と連携して開催する。		
事業の実施内容と成果				
【実施内容】 広く市民に女性の政治参画の重要性を伝え、女性受講者の審議会に対する理解度を深めることを目的とする講座「あなたの声が暮らしを変える」を実施した。講座修了者のうち、希望者が実際に審議会を傍聴した。①10/3「女性の声を活かした地域づくり～事例から『次の一歩』をみつけよう」②11/26「審議会に行こう」				
【活動実績(活動指標)】		【取り組みの成果(成果指標)】		
参加率		満足度		
<目標> 80 % <実績> 70 %		<目標> 80 % <実績> 64 %		
達成度 4 (概ね達成できた)		達成度 4 (概ね達成できた)		
参加人数:14人(女性:13人、男性:1人) 募集人数:20人 審議会傍聴参加人数:3人		「新しいことにチャレンジしたくなった。新しい考えが浮かび、少しずつチャレンジしたいと思う」「審議会委員が人権について真剣に考えていることを実感できてよかった」などの感想があった。		
事業の評価				
B (概ね順調に取り組んでいる)		受講した女性参加者に、自分たちの暮らしとまちづくりや政治が結びついていることを意識してもらい、審議会への興味を持ってもらうことができた。		
<R1実績> A				
認識した課題		課題解決に向けた対応		
特になし。		今後も適切に事業を推進する。		

基本目標 III あらゆる分野における男女共同参画の推進  
 施策の方針 5 政策・方針の決定過程における男女共同参画の推進  
 取り組みの方向 (2)女性人材の育成

【数値目標が設定されている場合の達成度】  
 (※数値目標がない場合は、その達成度とした理由が備考欄に記入されています)  
 5(十分に達成できた):目標値の100%以上  
 4(概ね達成できた):目標値の80%以上100%未満  
 3(達成まで今一步):目標値の60%以上80%未満  
 2(達成は不十分):目標値の60%未満

061	事業名	<b>女性職員の人材育成・登用促進</b>	課所 事業費	人事課 112,200円
男女共同参画の視点からの事業目的		手 段		
政策決定過程における男女共同参画を推進するため、行政内部においても、女性人材の能力開発、登用を促進する。		女性職員を対象としたエンパワーメント研修等を実施する。		
<b>事業の実施内容と成果</b>				
【実施内容】 女性の能力開発・発揮を目的とした「女性職員エンパワーメント研修(女性職員の意識向上、スキルアップ等)」を実施した。(2/24実施)				
【活動実績(活動指標)】 女性の能力開発のための研修の受講者数		【取り組みの成果(成果指標)】 主幹職以上に占める女性の割合		
<目標> 25 人 <実績> 20 人 達成度 5 (十分に達成できた)		<目標> 35 % <実績> 31.3 % 達成度 4 (概ね達成できた)		
例年、目標値を設け、女性人材の能力開発に努めているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、受講者数を減らして研修を実施した。		行政職及び医療職の職員のうち、主幹級以上の職員に占める女性の割合(令和3年4月1日現在)		
<b>事業の評価</b>				
A (順調に取り組んでいる)		目標値を設け、女性人材の能力開発、主幹級以上の女性職員の割合の拡大に努めた。		
<R1実績> A				
認識した課題		課題解決に向けた対応		
特になし。		今後も適切に事業を実施する。		

基本目標 III あらゆる分野における男女共同参画の推進  
 施策の方針 6 就労における男女共同参画の推進  
 取り組みの方向 (1)女性の就業機会の拡大推進

【数値目標が設定されている場合の達成度】  
 (※数値目標がない場合は、その達成度とした理由が備考欄に記入されています)

5(十分に達成できた):目標値の100%以上  
 4(概ね達成できた):目標値の80%以上100%未満  
 3(達成まで今一步):目標値の60%以上80%未満  
 2(達成は不十分):目標値の60%未満

062	事業名	育児休業取得中の女性を支援する講座の開催	課所	男女共同参画支援センター
	事業費			52,000円
男女共同参画の視点からの事業目的		手 段		
育児休業を取得した女性が就業継続し、スキルアップに繋がる支援をする。		育児休業取得中の女性が仕事に復帰していくため、具体的に役立つ知識やスキルを習得できる講座を開催する。		
事業の実施内容と成果				
【実施内容】 NPO法人子育てサポーター・チャオと協働で、3回連続講座「どう動く？ウィズコロナ時代の職場復帰 育児休業取得中の女性のための職場復帰準備講座」を実施した。①9/6「ウィズコロナ時代のワークとライフのグッドバランスとは」、②9/13「どう乗り越えた？先輩ママの復職ストーリー」③9/17「どう考える？私らしい職場復帰」				
【活動実績(活動指標)】		【取り組みの成果(成果指標)】		
参加率		満足度		
<目標> 80 % <実績> 50 %		<目標> 80 % <実績> 92 %		
達成度 3 (達成まで今一步)		達成度 5 (十分に達成できた)		
参加人数:女性12人 募集人数:24人(8人×3回)		「あれもこれもと欲張るのではなく、育児・家事を効率的に取捨選択して行おうと思った」「先輩ママのリアルな話が聞いてよかった。少人数でアットホームに話ができよかった」「コロナで保育園見学ができなくても様子を知らするためのアイデアを教えてもらった」などの感想があった。		
事業の評価				
B (概ね順調に取り組んでいる)		コロナ禍という特殊な状況下での現状を反映させたタイムリーな内容の講座を企画した。昨年度の講座修了者の2人が「先輩ママ」として参加し、1日のスケジュールや子どもの送迎の順路などをまとめた資料を提供してくれたことで、復職後の「働きながら育児する生活」を具体的にイメージするのに役立ったため、コロナ禍にて参加率は振るわなかったものの、評価を「B」とした。		
<R1実績> A				
認識した課題		課題解決に向けた対応		
昨年度までのチラシ配布先に加え、市内の子育て支援施設や産科・助産院などにも広報を広げたが、申込みは低調だった。		市の施設での新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための閉館や事業中止、対象者の外出自粛などの影響もあり、必要とする人に情報が届かなかった可能性がある。参加者を広く募るため、周知を続ける。		

063	事業名	女性の再就職に関する講座の開催	課所	男女共同参画支援センター
	事業費			0円
男女共同参画の視点からの事業目的		手 段		
再就職を希望する女性の就職を支援する。		再就職を希望する女性の就職を支援するための講座やワークショップ等を開催する。		
事業の実施内容と成果				
【実施内容】 女性就業支援全国展開事業(一般財団法人女性労働協会)の協力で、再就職を希望する女性を対象に11/5「ふたたび働きたい！不安を自信にかえる！～面接力UP講座～」を実施した。				
【活動実績(活動指標)】		【取り組みの成果(成果指標)】		
参加率		満足度		
<目標> 80 % <実績> 85 %		<目標> 80 % <実績> 100 %		
達成度 5 (十分に達成できた)		達成度 5 (十分に達成できた)		
参加人数:9人(女性9人) 応募人数:17人 募集人数:20人 ※就職先の決定などで8人がキャンセルしたため、参加人数は9人(女性9人)となった。		「最新の情報も含めてわかりやすく説明してくれた」「講師が私と同じように子育てと仕事の両立に悩んだ経験があったため、とても共感することができた」などの感想があった。		
事業の評価				
A (順調に取り組んでいる)		仕事と育児・介護のダブルケアやブランクからの再就職経験を持つ講師から、経験を踏まえた「自分の強みを見つける」講話を聞き、今後のキャリアを考える上での参考になった。再就職への不安を解消しこれからのキャリアを考える学びと、面接の流れや注意点などの実践に役立つ学びで、受講者の満足度は高かった。		
<R1実績> A				
認識した課題		課題解決に向けた対応		
女性限定の再就職支援講座は他の施設でも実施していることから、参加者が分散していることが考えられる。		他施設の事業との差別化を図った事業を検討する。		

基本目標 III あらゆる分野における男女共同参画の推進  
 施策の方針 6 就労における男女共同参画の推進  
 取り組みの方向 (1) 女性の就業機会の拡大推進

【数値目標が設定されている場合の達成度】  
 (※数値目標がない場合は、その達成度とした理由が備考欄に記入されています)

5 (十分に達成できた): 目標値の100%以上  
 4 (概ね達成できた): 目標値の80%以上100%未満  
 3 (達成まで今一步): 目標値の60%以上80%未満  
 2 (達成は不十分): 目標値の60%未満

064	事業名	<b>女性のための就職支援セミナー</b>	課所	経済振興課	事業費	180,000円
男女共同参画の視点からの事業目的			手 段			
女性の就職を支援する。			女性の就職を支援するためのセミナー（講座）を開催する。			
事業の実施内容と成果						
【実施内容】 【女性のための就職支援セミナー(市主催)】①4/8(中止)、②6/10(中止)、③8/12(参加者9人)、④10/14(参加者9人)、⑤12/9(参加者7人)、⑥2/10(中止) 【女性のためのビジネスマナー講座(市主催)】①5/13(中止)、②7/8(参加者7人)、③9/9(参加者10人)、④11/11(参加者9人)、⑤1/13(中止)、⑥3/10(中止)						
【活動実績(活動指標)】			【取り組みの成果(成果指標)】			
参加率			満足度			
<目標> 75 % <実績> 85 %			<目標> 90 % <実績> 98 %			
達成度 5 (十分に達成できた)			達成度 5 (十分に達成できた)			
参加人数:51人 募集人数:60人(10人×6回)			「よかった」:50人 「わからない」:1人			
事業の評価						
A (順調に取り組んでいる)			緊急事態宣言により、全12回中6回を開催中止とした。開催にあたっては、定員を当初予定の半数にし、グループワークを中止にする等、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら開催した。参加者の参加率・満足度はともに高い成果を得られた。			
<R1実績> A						
認識した課題			課題解決に向けた対応			
新型コロナウイルス感染症対策のため定員を当初予定の半数にした結果、申込開始後数日で定員に達し、参加できない人が多くいた。			新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ、定員数の増加を検討する。また、若年者等就職支援事業で実施している個別相談への案内を強化する。			

065	事業名	<b>女性の就業支援事業</b>	課所	経済振興課	事業費	3,364,680円
男女共同参画の視点からの事業目的			手 段			
女性の就職支援の一環として専門のキャリアコンサルタントを配置し、就職に向けたきめ細かな総合的カウンセリングを実施し、早期就職の促進を図る。			委託事業としてキャリアコンサルタントを配置し、個別にカウンセリングを実施する。			
事業の実施内容と成果						
【実施内容】 専門のキャリアコンサルタントによる早期就職に向けた総合的なカウンセリングを実施(月曜～金曜、午前9時～午後5時、受付は午後4時30分まで。)						
【活動実績(活動指標)】			【取り組みの成果(成果指標)】			
相談件数(延べ)			相談終了者の就職率			
<目標> 145 件 <実績> 74 件			<目標> 40.0 % <実績> 26.5 %			
達成度 2 (達成は不十分)			達成度 3 (達成まで今一步)			
新型コロナウイルス感染症対策を行い受入体制は整っていたものの、緊急事態宣言による外出自粛等の影響により、昨年より相談者数が減少した。			女性相談終了者34人、内訳(就職9人、未就職25人) 未就職には相談者からの就職報告がないケースを含む。雇用環境の悪化により、就職率が低下した。			
事業の評価						
C (より積極的な取り組みが必要)			新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛や雇用環境の悪化により目標未達成となったが、キャリアコンサルタントによる定期的なフォローアップを含め、目的に沿った事業が実施できたため、評価を「C」とした。			
<R1実績> C						
認識した課題			課題解決に向けた対応			
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、対面での相談を敬遠する傾向があり、相談者数や相談件数が減少している。			安心して相談できる環境を引き続き整備するほか、オンライン相談等を検討する必要がある。また、関係機関と連携のうえ、周知をより強化していく。			

基本目標 III あらゆる分野における男女共同参画の推進  
 施策の方針 6 就労における男女共同参画の推進  
 取り組みの方向 (1) 女性の就業機会の拡大推進

【数値目標が設定されている場合の達成度】  
 (※数値目標がない場合は、その達成度とした理由が備考欄に記入されています)  
 5(十分に達成できた): 目標値の100%以上  
 4(概ね達成できた): 目標値の80%以上100%未満  
 3(達成まで今一步): 目標値の60%以上80%未満  
 2(達成は不十分): 目標値の60%未満

066	事業名	母子家庭等の就労支援	課所 事業費	子ども福祉課 19,547,637円
男女共同参画の視点からの事業目的		手 段		
母子及び父子家庭の母親及び父親の就労を支援する。		母子及び父子家庭の母親及び父親の就労に結びつくような情報の提供に努めるとともに、就労に有効な資格の取得を支援するため、母子自立支援員の面接を通し、教育訓練給付金などの支給を行う。		
事業の実施内容と成果				
【実施内容】 就労に結び付きやすい知識・技能を身につけるため、雇用保険法で定める教育訓練講座を受講し、修了した場合に受講費用の一部を支給した。(母子家庭等自立支援教育訓練給付金)また、修業期間中の生活費の一部を支給した。(高等職業訓練促進給金)				
【活動実績(活動指標)】		【取り組みの成果(成果指標)】		
支給件数		達成度		
<目標> 1 件 <実績> 31 件 達成度 5 (十分に達成できた)		<目標> 達成度 5 (十分に達成できた) 給付金を支給することで、就労を支援することが出来た。		
母子家庭等自立支援教育訓練給付金14件、高等職業訓練促進給金16件、ひとり親家庭高卒認定試験支援給付金1件を支給した。				
事業の評価				
A (順調に取り組んでいる)				
<R1実績> A				
認識した課題		課題解決に向けた対応		
特になし。		今後も適切に対応する。		

基本目標 Ⅲ あらゆる分野における男女共同参画の推進  
 施策の方針 6 就労における男女共同参画の推進  
 取り組みの方向 (2) 起業・自営業などへの支援

【数値目標が設定されている場合の達成度】  
 (※数値目標がない場合は、その達成度とした理由が備考欄に記入されています)

5 (十分に達成できた): 目標値の100%以上  
 4 (概ね達成できた): 目標値の80%以上100%未満  
 3 (達成まで今一步): 目標値の60%以上80%未満  
 2 (達成は不十分): 目標値の60%未満

067	事業名	<b>女性の起業支援に関する講座の開催</b>	課所	男女共同参画支援センター
	事業費			60,000円
男女共同参画の視点からの事業目的		手 段		
女性が主体的に能力を発揮できる力(エンパワーメント)をつけるための学習機会を提供し、起業を視野に入れた女性の能力向上を図る。		女性が企業で働くだけでなく、起業する、NPOを立ち上げるなど、多様な働き方の選択ができるようなワークショップを中心とした講座を開催する。		
事業の実施内容と成果				
【実施内容】 産業支援課、越谷商工会議所との共催で、女性の起業を支援する4回連続講座「私が好きなことで仕事を創る」を実施した。①9/30「お客さまは誰か考えよう」「市はどんな支援をしてくれる?」、②10/14「あなたならではの仕事を創る」、③10/28「SNSを使った発信」「先輩創業者者に聞いてみよう」、④11/4「マネープランを学ぼう」「プレゼンテーション大会」				
【活動実績(活動指標)】		【取り組みの成果(成果指標)】		
参加率		満足度		
<目標> 80 % <実績> 95 %		<目標> 80 % <実績> 92 %		
達成度 5 (十分に達成できた)		達成度 5 (十分に達成できた)		
参加人数:76人(女性76人) 募集人数:80人(20人×4回)		「自分のやりたいことをきちんと考え、好きなことを考えるきっかけになった」「事業をはじめするには、経理や法律を学ぶことも大切だとわかった」「プレゼンテーションをすることであらためて考えることができた。とても有意義だった」などの感想があった。		
事業の評価				
A (順調に取り組んでいる)		新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、講座修了者が模擬出店で販売体験を行う「ミニマルシェ」が中止になり、代わりに「SNSを使った情報発信」や「プレゼンテーション」を実践する学びを加えた。学んだことや起業に向けた決意などを全員の前で発表(プレゼンテーション)したことで、自分自身の考え方を整理し伝える力を得ることができ、起業に向けた自信にもつながった。		
<R1実績> A				
認識した課題		課題解決に向けた対応		
特になし。		今後も適切に事業を推進する。		

068	事業名	<b>女性起業家の育成支援</b>	課所	経済振興課
	事業費			120,000円
男女共同参画の視点からの事業目的		手 段		
女性の起業を促進し、新たな産業や雇用の創出及び市内産業の振興を図る。		女性の起業希望者や起業間もない方を対象に創業相談及び創業支援セミナーを実施する。また、起業に係る初期費用及び事業を営むための貸室に係る家賃の補助を行う。		
事業の実施内容と成果				
【実施内容】 ①二番館(相談窓口)の専門家による創業相談(女性相談者66件)、②女性起業支援セミナー(9月2、16日:23人)、③起業家支援補助金に係る女性・若者の優遇(女性補助対象者1人)、④その他の起業に係るセミナー(女性参加者29人)				
【活動実績(活動指標)】		【取り組みの成果(成果指標)】		
女性の創業相談件数		女性の起業を支援した数		
<目標> 56 件 <実績> 66 件		<目標> 15 件 <実績> 7 件		
達成度 5 (十分に達成できた)		達成度 2 (達成は不十分)		
上記各事業(①②③④)の連携をより意識し、周知・宣伝の強化に努めた結果、目標を達成することができた。		二番館相談者3人、創業支援セミナー参加者3人、補助金利用者1人の延べ7人の女性が創業した。全創業者24人のうち、女性の割合は3割程度であった。		
事業の評価				
C (より積極的な取り組みが必要)		二番館相談者、セミナー受講者ともに増加しており、前年度以上に創業支援を行うことができた。新型コロナウイルス感染症感染拡大による休業要請や外出自粛により、創業を断念する事業者も多く、成果指標は目標に至らなかったものの、女性の起業に結びつけることができたため、評価を「C」とした		
<R1実績> A				
認識した課題		課題解決に向けた対応		
感染症対策のための非接触型のセミナーや経営相談の方法についても検討していく必要がある。		窓口相談、セミナー、補助金申請対応の全ての段階において、創業希望者の実態把握に努めながら、創業後に持続的な事業活動ができるようフォローアップ支援を強化するとともに、関係機関との連携をさらに強化し、ワンストップの支援を行う。		

基本目標 III あらゆる分野における男女共同参画の推進

施策の方針 6 就労における男女共同参画の推進

取り組みの方向 (2) 起業・自営業などへの支援

【数値目標が設定されている場合の達成度】  
(※数値目標がない場合は、その達成度とした理由が備考欄に記入されています)

5(十分に達成できた):目標値の100%以上  
4(概ね達成できた):目標値の80%以上100%未満  
3(達成まで今一步):目標値の60%以上80%未満  
2(達成は不十分):目標値の60%未満

069	事業名	家族経営協定の推進	課所	農業振興課	事業費	0円
男女共同参画の視点からの事業目的			手 段			
市内で農業を経営する世帯における女性従事者の労働環境の向上を図る。			農業を経営する家族間の話し合いのもとで共同経営環境の取り決めるをする「家族経営協定」の普及拡大のため、農家への戸別訪問による啓発パンフレットの配布や制度説明、農業団体へのPRなどを行う。			
事業の実施内容と成果						
【実施内容】 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、パンフレット配布や制度説明、農業団体へのPRを実施していない。						
【活動実績(活動指標)】 農業団体へのPR活動			【取り組みの成果(成果指標)】 協定の締結件数(累計)			
<目標> 6 回 <実績> - 回			<目標> 41 件 <実績> 32 件			
達成度 1 (未実施)			達成度 1 (未実施)			
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、農業団体の会議等を行えず、PRの場を設けることが出来なかった。						
事業の評価						
- (評価困難)			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、農業団体の会議等を行えず、制度説明やPRができていないため、「評価困難」とした。			
<R1実績> A						
認識した課題			課題解決に向けた対応			
家族経営協定の締結に向け、制度説明やPRを推進しているところであるが、積極的に取り組む農業者が少ない。			制度の概要に加え、労働環境の向上を目的とした家族経営協定の意義やメリットについて、農業者に対し周知・PRする。			

070	事業名	女性の農業従事者支援	課所	農業振興課	事業費	40,424円
男女共同参画の視点からの事業目的			手 段			
市内の農業に携わる女性組織の活動を支援し、農業における女性の地位向上や経営参画推進を図る。			越谷市農業担い手育成総合支援協議会を通して、JA越谷市女性部に補助金を交付することで、農業経営に関する講座の開催、先進事例の研究、地域交流などを支援する。			
事業の実施内容と成果						
【実施内容】 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、講習会やイベントでの加工品販売、視察研修等を実施していない。						
【活動実績(活動指標)】 事業の開催回数			【取り組みの成果(成果指標)】			
<目標> 75 回 <実績> 1 回			<目標> <実績>			
達成度 1 (未実施)			達成度 1 (未実施)			
会議を1回行ったものの、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各イベント・事業等を行えなかった。						
事業の評価						
- (評価困難)			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、JA越谷市女性部の活動が行えず、各イベント・事業等を行えなかったため、「評価困難」とした。			
<R1実績> B						
認識した課題			課題解決に向けた対応			
女性農業起業家としての自立や経営の安定化が十分図れていない。また、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で各イベント・事業等が行えなかったため、今後各イベントでの参加方法や実施方法について検討が必要である。			女性農業者間の交流・情報交換等の推進を図りつつ、女性農業者の、女性ならではの発想やネットワークを活かした活動を促進し、起業家としての自立や経営の安定化を図っていく。各イベントでの参加や実施方法については検討する。			



基本目標 III あらゆる分野における男女共同参画の推進

施策の方針 6 就労における男女共同参画の推進

取り組みの方向 (3) 職場環境の整備

【数値目標が設定されている場合の達成度】  
 (※数値目標がない場合は、その達成度とした理由が備考欄に記入されています)

5(十分に達成できた):目標値の100%以上  
 4(概ね達成できた):目標値の80%以上100%未満  
 3(達成まで今一步):目標値の60%以上80%未満  
 2(達成は不十分):目標値の60%未満

071	事業名	<b>ワーク・ライフ・バランスの普及・啓発</b>	課所	人権・男女共同参画推進課
			事業費	37,147円
男女共同参画の視点からの事業目的		手 段		
市内の事業者、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)について普及・啓発を行う。		ワーク・ライフ・バランスに関係する取り組みを行っている市内の事業者インタビューし、その効果などをまとめたリーフレットを市内事業者に配付する。		
事業の実施内容と成果				
【実施内容】 ワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組んでいる市内業者(株式会社ティー・アイ・シー・ソフトウェア・システム開発)へのインタビュー記事を掲載したリーフレットを作成し、市内企業経営者を中心に配付した。(配付部数:5,380部)				
【活動実績(活動指標)】		【取り組みの成果(成果指標)】		
リーフレットの配付				
<目標> 1 回 <実績> 1 回		<目標> <実績>		
達成度 5 (十分に達成できた)		達成度 4 (概ね達成できた)		
越谷商工会議所に依頼し登録している市内企業(5,380社)にリーフレットを配付し、企業経営者に周知を図った。このほか、経済振興課窓口及び「ほっと越谷」にも配架した。		商工会議所を通して人事労働担当や企業担当者の元に直接リーフレットが渡るようにしたことで、効果的な啓発を行うことができた。		
事業の評価				
A (順調に取り組んでいる)				
<R1実績> A				
認識した課題		課題解決に向けた対応		
啓発の効果を高めるため、企業への直接的な啓発を継続する必要がある。		今後も市内企業に対するワーク・ライフ・バランスの直接的な啓発手法を模索していく。		

072	事業名	<b>事業者を対象とした男女共同参画に関する事業の実施</b>	課所	男女共同参画支援センター
			事業費	0円
男女共同参画の視点からの事業目的		手 段		
事業者、女性共同参画意識の普及・啓発を図り、職場における男女共同参画を推進する。		事業者を対象として、ワーク・ライフ・バランスなどに関する講座等を開催する。		
事業の実施内容と成果				
【実施内容】 事業者や働く個人に対し、ハラスメントのない職場づくりのために一人ひとりができることについて考える機会を提供するため、職場におけるセクシュアルハラスメントと防止対策についてわかりやすく伝えるパネル展示を行った。10/5~10/9「セクシュアルハラスメントのない社会へ」パネル展示				
【活動実績(活動指標)】		【取り組みの成果(成果指標)】		
実施事業数				
<目標> 1 回 <実績> 1 回		<目標> <実績>		
達成度 5 (十分に達成できた)		達成度 5 (十分に達成できた)		
啓発パネル「セクシュアルハラスメントのない社会へ」は、埼玉県男女共同参画センター「With You さいたま」より借用した。パネル展示を、市役所本庁舎1階ロビーで実施したことにより、事業者だけでなく市民に対しても広く周知することができた。		「研修等でハラスメントについて繰り返し学んでいるが、セクシュアルハラスメントだけでもさまざまな型に分類されていることは初めて知った」「展示パネルを読み進めるごとに、経験者の割合に対して、まだまだ現場・職場の認識は低いと感じた」などの感想があった。		
事業の評価				
A (順調に取り組んでいる)				
<R1実績> A				
認識した課題		課題解決に向けた対応		
特になし。		今後も適切に事業を推進する。		

基本目標 III あらゆる分野における男女共同参画の推進  
 施策の方針 6 就労における男女共同参画の推進  
 取り組みの方向 (3) 職場環境の整備

【数値目標が設定されている場合の達成度】  
 (※数値目標がない場合は、その達成度とした理由が備考欄に記入されています)  
 5(十分に達成できた): 目標値の100%以上  
 4(概ね達成できた): 目標値の80%以上100%未満  
 3(達成まで今一步): 目標値の60%以上80%未満  
 2(達成は不十分): 目標値の60%未満

073	事業名	<b>就労に関する法制度等の普及・啓発</b>	課所	男女共同参画支援センター
			事業費	0円
男女共同参画の視点からの事業目的		手 段		
市民に就労に関する法制度の普及・啓発を図り、職場における男女共同参画を推進する。		配偶者控除、育児・介護休業法、パートタイム労働法など、就労に関する法制度について講座を開催する。		
事業の実施内容と成果				
【実施内容】 埼玉労働局と共催で、11/19「これだけは知っておきたいパートタイム・有期雇用労働法」を実施した。				
【活動実績(活動指標)】		【取り組みの成果(成果指標)】		
参加率		満足度		
<目標>	80 %	<実績>	75 %	<目標>
				<実績>
	達成度 4 (概ね達成できた)		達成度 5 (十分に達成できた)	80 %
参加人数:15人(女性14人、男性1人) 募集人数:20人		「知らないことが多く、今まで時給と就業時間で仕事を選んでしたが、あらためて考えさせられた」「自分を守るような知識を聞いた。これからの働き方を考えることができる講座だった」などの感想があった。		
事業の評価				
A (順調に取り組んでいる)		参加者のうち事前にパートタイム・有期雇用労働法を知っている人は26%(4人)だったが、講座終了後のアンケート結果では、87%(13人)が「理解できた」、「どちらかといえば理解できた」と回答し、パートタイム・有期雇用労働法についての理解を深めることができた。		
<R1実績> A				
認識した課題		課題解決に向けた対応		
特になし。		今後も適切に事業を推進する。		

074	事業名	<b>職員に対するハラスメント対策の充実</b>	課所	安全衛生管理課
			事業費	-
男女共同参画の視点からの事業目的		手 段		
ハラスメントのない、男女がともに能力を発揮できる職場環境を形成するため、職員に対する意識啓発を図る。		ハラスメントに関する研修等を実施する。		
事業の実施内容と成果				
【実施内容】 新採用職員研修、中級研修(入庁6年目)、上級研修(入庁12年目)、監督職員(主幹級)及び特別研修において、ハラスメントに関する研修を実施した。				
【活動実績(活動指標)】		【取り組みの成果(成果指標)】		
ハラスメントに関する研修受講者数		ハラスメント発生件数		
<目標>	1 人	<実績>	317 人	<目標>
				<実績>
	達成度 5 (十分に達成できた)		達成度 5 (十分に達成できた)	0 件
内訳:新採用(女性61人、男性46人)、中級(女性33人、男性45人)、上級(女性26人、男性22人)、主幹級(女性28人、男性25人)、特別(女性5人、男性26人)				
事業の評価				
A (順調に取り組んでいる)		研修を実施してきたことにより、ハラスメントに対する問題意識が深まるとともに、相談窓口の認知度も高まった。これは事業の成果の一面と言えるが、目標は、ハラスメントのない職場環境である。		
<R1実績> A				
認識した課題		課題解決に向けた対応		
ハラスメントに関する正しい認識の一層の定着が必要であるとする。		研修の継続・反復実施及び相談窓口の周知・利用促進に努める。		